

第43回 北信越中学校総合競技大会 軟式野球競技 新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン

(第43回北信越中学校総合競技大会実施上のCOVID-19 感染拡大予防ガイドライン及びJSBB感染予防対策ガイドラインに基づいて作成)

※ 修正点は、太字で示しています

1 事前の対応

- ・ 風邪の症状(発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)がある選手や引率者等は、大会に参加しない。
- ・ 各校の選手及び引率者等は体調記録表に大会前後1週間分(計2週間分)の体調を記録する。
- ・ 顧問等は、大会に参加する選手及び保護者に対し、参加に当たっての注意事項等を事前に説明し、同意書を提出させる。

2 会場における感染対策

- ・ 各校は、会場に到着後、速やかに受付で検温を行う。(選手・引率者等全員)
※ 非接触型体温計で37.5℃以上の場合は、体温計で再測定する。再測定においても37.5℃以上の場合は入場できない。
- ・ 引率者等は、集合時から解散時まで選手の健康観察をこまめに行い、体調管理に留意する。
- ・ 引率者等は、集合時、待機中、休憩中及び食事中などにおいて、選手同士の間隔が、できるだけ2メートル(最低1メートル)空くように指導する。また、対面を避け、会話は控えるように指導する。
- ・ 入場するすべての者は、競技等実施時及び食事中等を除いて基本的にマスクを着用する。ただし、活動中や気候の状況等より、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外してもよい。
- ・ マスクを外す場合には、人と人の間隔ができるだけ2メートル(最低1メートル)空くようにする。
- ・ 引率者等は、こまめに手洗いをを行うよう選手に指導する。
- ・ 競技役員はベンチ内、スタンド入り口付近等にアルコール消毒を設置する。
- ・ 各校は指定された場所に荷物を置く。
- ・ 各校は試合終了後、速やかにベンチから退出する。次の試合の学校は球場内のベンチ外に荷物を置き、競技役員による消毒作業終了後に荷物を搬入する。
- ・ ベンチの出入り口で、各校の選手同士が交わらないようにする。
- ・ 観戦者と選手の接触は極力控える。特にトイレにおける接触には十分留意する。

3 各校への確認事項

- ・ 道具類の消毒は、各校の責任において行う。
- ・ オーダー交換の際は監督、主将ともにマスクを着用し、攻守決定時の握手は行わない。
- ・ 試合開始・終了時は、一塁線・三塁線にそれぞれ整列し、主将のみがホームベースを挟んでバッターボックス付近に立つ。審判員の合図で一礼し、声は出さない。
- ・ 円陣を組む際には、距離を保つように心掛け、ハイタッチや抱擁は行わない。また、マスクを外

